

兵庫県建設業協会 「女子高校生と女性技術者との 交流会2022」を開催



後継者不足の建設業で女性の入職者がますます求められる中、女子高校生に将来の選択肢に加えてもらおうと昨年12月26日、「女子高校生と女性技術者との交流会2022」を神戸市中央区のラッセホールで開催。兵庫工業高校、尼崎工業高校、東播工業高校の県立3校から19人が参加しました。

まず、西日本旅客鉄道(株)大阪工事事務所プロジェクト調整担当課長で(一社)土木技術者女性の会の西日本支部長の深瀬尚子さんが、「皆が働きやすい環境づくりに向けて」をテーマに講演。入社後、保線の現場に女性として初めて配属されてから結婚、妊娠・出産、育児休業を経て現場に復帰し現在に至るまでのキャリアの歩みや仕事のやりがい、土木の魅力などを語りました。

続いて、同会メンバーで清水建設(株)の北村朋恵さん、西松建設(株)の松田めぐみさんと、当協会から(株)岡工務店の東莉子さん、(株)新井組の岩田優さんが登壇。「私のお仕事紹介」として、それぞれ入職のきっかけや業務内容、

1日の仕事の流れなどを紹介しました。その後は、深瀬さんが司会者となり、高校生から登壇者への質疑応答の時間に、「仕事で一番苦労したことは」「同じ仕事をしていて男女の年収の差は」といった質問に全員が具体的なエピソードを交えながら回答し、建設業界で活躍する女性のリアルな声を伝えました。



左から、深瀬さん、北村さん、松田さん、東さん、岩田さん



Q やりがいを感じた場面を教えてください。

●担当した仮設工事が順調に進み、職人さんから「この足場があってよかったわ」と感謝された時はうれしかったですし、内装工事が完了して照明がついた時は頑張ったなど達成感を感じました。(岩田さん)

●分譲マンション建設の最終段階で、お客さんから依頼された不具合の修正の手配を担当した時、作業ごとに各業者の日程決めなどが大変で戸惑いました。ただ、それらが全て終わり、お客さんから「めちゃくちゃきれいになってる」と笑顔で言われた時にやってよかったと思いました。(東さん)

●和歌山で高速道路を造った時、途中で山が崩れてくるなど大変な現場でしたが、なんとか工期内に完了し、最後に完成した道を車で走ってもらった時に感動して泣いたのを覚えています。自分の携わったものが形になり、地図に載るとやってよかったなと感じます。(北村さん)

●出来上がったものを見ると、すごく達成感があります。私自身は全体の1割に満たないほどの貢献度ですが、みんなで力を合わせ、事故なく安全に完成させた時は、「こんなにきれいにできたんだ!」とうれしくなります。(松田さん)

●開かずの踏切と言われ、死亡事故が多発していた鉄道の高架化事業を担当した時のこと。高架化した朝に警報音が鳴っていない踏切を見た時に「ああ、これで亡くなる人がなくなるな」と安心し、達成感を感じました。仲間と一緒に築き上げたものが、自分の死後も使われ続ける、そういうものを造るのが土木建築の良さだと思います。(深瀬さん)

Q 同じ仕事をしていて、男女で年収の差はありますか。

●男女差はありません。差が出るのは、性別ではなく資格を取っているかどうかです。例えば建築だったら1級・2級建築士など、土木であれば土木施工管理技士といった資格を持ってれば、プラスアルファになります。(深瀬さん)

Q 職場の男女の割合はどれくらいですか。

●上の世代は女性があまりいないので全体としては約1割ですが、ここ5年ほど女性をどんどん採用しようという動きがあり、今年の新卒採用者のうち女性は3割を超えています。(北村さん)

●土木は1割くらいですが、建築は4割ほどと女性が多めな印象です。(深瀬さん)

Q 働く中で一番苦労したことは何ですか。

●男性に比べて体力がないので、切り開かれていない現場で山を上り下りする時に男性陣に付いていけないことがあります。自分の体力のなさを痛感しますね。(北村さん)

●建設業では、朝礼などでみんなの前に立って職人さんたちに安全注意事項を伝えたり、指示を出したりする仕事に絶対があります。今は慣れてきましたが、人見知りで上がり症なので最初はなかなか言いたいことを伝えられませんでした。(東さん)

高校生から
女性技術者へ
質問!

Q 産休や育休を取りにくかったりしますか。

●私は育休を2年半取りました。そもそも女性が少ないので取得者数も多くはないのですが、私の会社は「どんどん使いなさい」と言っており、最近では女性だけでなく男性も育休を取っています。(深瀬さん)

●女性は取って当たり前だと思ってください。同期の男性も今、1年間育休を取っています。私自身も、いざ使うときは現場に迷惑をかけないようにしっかり引き継ぎをして、会社と相談した上で取ると思っています。(岩田さん)

Q 仕事が忙しいのはどんな時ですか。

●分譲マンションの建設はお客さんに引き渡す日が決まっているので、絶対に遅れられません。天候などに左右されるので、土曜や日曜に出勤して補うこともあります。その分、休日出勤の手当は出ますし、日曜に出勤したら必ず代休を取るようになってます。(東さん)

●災害の復旧などは早く修復しなければならぬので昼夜突貫、夜も何連動という話は聞きました。でも、その後にちゃんと休みは取れるので安心して下さい。(松田さん)

